

# ひびき

hibiki

取手市議会だより第203号  
2013(平成25)年11月1日発行

<紙面から>

取手市議会は、9月4日から9月26日まで第3回定例会を開催しました。

毎年9月に行われる定例会は「決算議会」と呼ばれており、市長から平成24年度一般会計と8つの特別会計の決算が提出され、議会は一般会計に対して決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。

発行・編集責任者／取手市議会議長 倉持光男  
発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局  
〒302-8585 茨城県取手市寺田5139  
電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)  
ファクス 0297-74-1990  
ホームページアドレス http://www.city.toride.ibaraki.jp/  
e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp

## 認定！24年度一般会計決算

市長は、予算執行の積み重ねである決算を議会の認定に付さなければなりません。また、議会も付された決算を審査し、認定するか否かを議決しなければなりません。

24年度の一般会計決算は、決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。

〔決算審査特別委員会の構成〕

委員長 川又貞男

副委員長 落合信太郎

委員 遠山智恵子、赤

羽直一、齋藤久代、佐藤隆

治、吉田 宏、石井めぐみ、

鈴木 潔、渡部日出雄、

池田 慈、市村達明

●一般会計決算：認定

〔本会議での討論〕

遠山議員：市民の反対の声の中で強行された学校統廃合や公立保育所の民営化は大問題で、市民への負担は計り知れない。また、放射能問題では、子どもの健康調査を実施しようとしていない。国待ちではなく、他市町村

が取り組んでいるように取り組むべき。反対。

佐藤（隆）議員：学校の耐震補強事業など、教育環境の整備に積極的に取り組んだ。また、休日保育事業、病後児保育事業等を実施する民間保育園に対し補助金を交付し、子育て環境の拡充を図った。取手は待機児童ゼロの町であることをアピールし、団塊ジュニアの定住化による活力ある町づくりを期待する。賛成。

石井議員：平成24年度までに小学校、保育所、幼稚園、公園など164施設で除染が終了した。また、こども発達センターが移転し、耐

震基準が満たされたことで安心して利用できるようになり、新しい療養器具も整備された。限られた予算を効率的に配分し、事業を行ったことを評価。賛成。

吉田議員：老朽化した高規格救急車や消防団車両を更新するなど、緊急時における機能強化が図られている。近年の集中豪雨などに対応するため、藤代地区排水ポンプの設置や排水路の整備を実施。また、取手の素晴らしさを再認識する上でも、全国川サミットは意義深い事業であった。賛成。

落合議員：震災によりこども発達センターが被害を受け、施設移転の陳情を議会は満場一致で採択。これを市は最優先課題として検討し、移転ができた。また、防犯灯のLED化で、電気料金の削減はもとより、メンテナンスに要する労務費は現在ほぼゼロ。大きな効果を上げた。賛成。

飯島議員：取手市独自の事業を持つ子育て支援等の福祉事業を初め、放射能対策事業、学校施設等の耐震化事業、公共施設マネジメント事業などといった有益な事業に貴重な税金が使われたことが見て取れた。持続可能な財政運営のために、議会と執行部が一丸となって自治体運営を行っていくことを熱望して、賛成。

## 議員辞職

7月31日付で、中村 修

議員と小嶋吉浩議員が市議

会議員を辞職しました。中

村氏は通算9年5カ月、小

嶋氏は5年5カ月、市議会

議員を務められました。こ

の辞職により、市議会議員

の数は24名となります。

〔辞職に伴う一部事務組合

議会議員の補欠選挙結果〕

・吉田議員が龍ヶ崎地方衛生組合議員に当選。

・渡部議員が取手地方広域下水道組合議員に当選。

〔辞職後の委員会の変更〕

・倉持議員が福祉厚生から総務文教に所属委員会変更。

・金澤議員が総務文教から福祉厚生に所属委員会変更。

・佐藤（清）議員と佐藤（隆）議員が取手駅北土地利用構

想に関する調査研究特別委

員会委員に就任。

## 開催！ 議会報告会 11月9日

市民の皆さまに定例会の報告を行うため、また、意見交換の場を設けるため、5月に引き続き、今年2回目の議会報告会を開催します。

取手会場と藤代会場の2会場を設けますので、参加しやすい会場をお選びください。もちろん入場は無料で、どなたでも自由にご参加いただけます。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



〈日時〉 平成25年11月9日（土曜日）

午前10時から12時まで

〈場所〉 ・取手会場 … 取手市役所議会棟（寺田5139）大会議室（2階）

・藤代会場 … 取手市役所藤代庁舎（藤代700）大会議室（1階）

〈内容〉 ・平成25年第3回定例会で行われた審議内容の報告

・参加者との意見交換など

※取手・藤代の各会場の参加議員は取手市ホームページでお知らせします。

# 特別会計決算の認定

●取手駅西口都市整備事業特別会計決算：認定

〔討論〕

池田議員：平成21年に入札監視等委員会から、①入札の透明性の確保②入札参加者が辞退する場合は理由書の提出を求めると③指名競争入札の最少入札参加者数を2者にすることを求める提言が市長に提出されたが、改革を行わないため不調が起き、予算の増額が起きた。改革を望む。反対。

●加増議員：歩行者デッキ建設では特定事業者による便益を図ったのではないかとの報道。機械式駐輪場建設では入札不調後も同じ業者で予算増額の再入札を行うなど、契約規則違反との批判に改善は見られず。ウエルネスプラザ建設ではパブリックコメントで建設反対が83%と圧倒的。西口に巨額の税金を無目的、無計画に集中投下するよりも、基盤整備こそ優先すべき。反対。

●用地先行取得事業特別会計決算：認定

〔討論〕

加増議員：B街区を圧倒的多数の市民が反対している

ウエルネスプラザ建設用地に活用するもので、県学生寮跡地を文化施設建設用地として取得した当初の目的から外れるもの。反対。

●国民健康保険事業特別会計決算：認定

〔討論〕

遠山議員：国保の総収入に占める国庫負担金の割合は80年代に約50%、08年には約25%、この決算では18%。国庫負担金の削減が大きな問題。保険者である市は保険税の引き下げを行い、短期保険証や資格証明書の発行を廃止し、誰もが安心して医療を受けられるようにすべき。反対。

●後期高齢者医療特別会計決算：認定

〔討論〕

遠山議員：年齢で分け、追いやるような制度に反対。

●介護保険特別会計決算：いずれも認定

〔討論〕

遠山議員：保険料が値上げされ、大きな負担。国の制度においても、介護労働者の

の処遇改善補助金の廃止、生活支援サービス時間の短縮など、在り方が問われる。また地域包括支援センターの藤代庁舎内設置を求めたが、何ら検討していない。地域福祉の充実に向けたい取り組みが必要。反対。

●競輪事業特別会計決算：認定

〔討論〕

加増議員：取手が競輪事業から撤退し、子育て世代がにぎわう、活気あふれる町にしていくため、公営ギャンブル廃止の市民の声を県に求めるべき。反対。

| 会計名           | 歳入総額         | 歳出総額         |
|---------------|--------------|--------------|
| 一 般           | 367億 1,297万円 | 352億 8,432万円 |
| 取手駅西口都市整備事業特別 | 13億 497万円    | 12億 7,773万円  |
| 用地先行取得事業特別    | 1億 8,001万円   | 1億 8,001万円   |
| 国民健康保険事業特別    | 129億 3,323万円 | 122億 6,489万円 |
| 後期高齢者医療特別     | 17億 9,320万円  | 17億 8,064万円  |
| 介護保険特別        | 59億 1,087万円  | 57億 8,486万円  |
| 介護サービス特別      | 1,617万円      | 1,434万円      |
| 競輪事業特別        | 12億 2,579万円  | 11億 8,261万円  |
| 公平委員会特別       | 78万円         | 53万円         |

# 市長提出議案

●一般会計補正予算（第4号）：可決

〔主な歳出の内容〕

・私立井野保育園の分園を設置するための施設賃借料等に対する補助金

・茨城消防救急無線・指令センター共同整備負担金

・通学路緊急合同点検による危険箇所（井野、野々井、下高井、岡、駒場、稲）の市道改良

〔補正予算額〕  
9億6135万2000円

〔討論〕  
関戸議員：取手駅から一番近い台宿保育所の廃止の際に、（理由に）待機児童ゼロを挙げた。今回のメディカルセンターへの保育園入居では、駅に近く、ニーズがあると説明。これまで保育所を縮小してきた説明との整合性がない。また、予算と職員の削減で消防体制を弱め、一方で消防救急無線・指令センターの整備で新たな支出は本末転倒。反対。

齋藤議員：民間保育園施設整備費補助金は、保育園が分園をメディカルセンターの中に開設するための補助金。通勤者は出勤時、電車に乗る前に子どもを預け、

帰宅途中にお迎えができない。さらに保育ステーションの役割も期待でき、働く子育て世代にとって歓迎されるニュース。賛成。

結城議員：民間保育園の施設賃借料に補助金を出すための要綱が制定中であることや、この保育園が定員に至らずに分園を出す理由が不明確であり、福祉厚生委員会では補正予算に反対した。しかし、要綱は担当課によれば、最終確認段階であり、また福祉以外の内容に目を通すと、市民の安全安心に寄与するもの。全体としての補正予算に賛成。

池田議員：消防救急無線・指令センター整備は、救急車の搬送時間短縮や病院のたらい回し解消につながる。また、永山小中学校前の通学路対策にも予算措置がされた。保育園の補助金では、子どもが庭のない分園で過ごすことに懸念もあるが、保護者からの要望である病児保育や病後児保育につながる可能性を信じ、賛成。

市村議員：教育情報機器整備に要する経費で、教職員用パソコンのリース。その中でウィンドウズXPから



四ツ谷橋から望む建設中の(仮称)取手メディカルセンター

●損害賠償の額を定め和解することについて：可決

市職員が旧高須小の校庭に散布した除草剤が、隣接する水田に飛散して生じた水稲への被害の損害賠償の額を定め、和解するもの。

〔損害賠償額〕  
143万5395円

〔討論〕  
阿部議員：協議を行い、被害者の要求に沿ったことは評価したい。今後とも危機管理意識と、連携強化を図る行政運営を求め、賛成。

らウィンドウズ8へのOS（オペレーティング・システム）変更を検討。OSのアップデートを課題としてきちんと理解していることを評価。今後このような体制の中でOS、機器を選ぶことを求めて、賛成。

●火葬場移設請求事件に関する調停に代わる決定：可決



火葬場・やすらぎ苑

④原告と被告の間には、本件について他に債権債務がないことを確認すること。  
⑤訴訟・調停費用は各自の負担とすること。

●取手市立学校設置条例の一部改正条例の一部改正：可決

小文間・井野・吉田統合小学校の名称を「取手東小学校」に、戸頭東・戸頭西統合小学校の名称を「戸頭小学校」に変更するもの。  
〔討論〕

鈴木議員：子どもたちや関係者に広く諮らず、統合準備協議会のみで名称まで決めてしまうのか。藤井市政の抜本的弱点がこのトップダウンの行政手法にある。白紙に戻し、市民の意見を聞くことを求める。反対。

●取手地方公平委員会委員の選任に関する同意(3件)：いずれも同意

地方公平委員会(※)委員に左記の3名を選任するため、同意を求めるもの。  
高坂明夫氏(77歳) 〓守谷市  
経塚友彌氏(72歳) 〓利根町  
大峰芳樹氏(61歳) 〓駒場

※地方公平委員会：地方公共団体職員の勤務条件に関する措置要求の審査、判定、措置等を行う行政委員会。取手市は守谷市、利根町、その他一部事務組合と共同で委員会を設置しています。

# 意見書・決議

意見書とは、議会がその意思を、国会や関係行政庁に対する意見としてまとめた文書のことです。決議は、議会の意思・態度を明記した決議文を議会内部で決定することです。

●若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書：可決

①収入増加のための賃金配分ルール作りと総合的支援  
②劣悪な労働環境を強いる企業対策③多様な働き方の環境整備等を求めるもの。  
〔提出者〕  
阿部議員ほか3名

〔討論〕  
関戸議員：意見書案で、地域限定、労働時間限定正社員の普及・拡大を挙げているが、限定正社員が制度化されると、正社員でも転勤や恒常的な残業ができないことを理由に、限定正社員に変更され、賃金が引き下げられる恐れがある。反対。

●地方税財源の充実確保を求める意見書：可決

地方交付税の増額による一般財源の確保、地方税源の充実確保を求めるもの。  
〔提出者〕  
染谷議員ほか6名

〔討論〕  
遠山議員：(意見書案中の)「地方消費税の充実」は、消費税増税を前提にしたもの。個人住民税について「政策的な税額控除を導入しない」とあるが、内容にかかわらず減税は認めないと捉えられる。法人住民税について「均等割の税率を引き上げる」とあるが、中小企業の増税になり得る。反対。

●2014年4月の消費税増税実施中止を求める意見書：可決

〔提出者〕  
関戸議員ほか1名

〔討論〕  
加増議員：消費税を増税すれば、他の税収が消費税率分以上に落ち込むことは経験済み。首相は増税のために、追加的な経済対策を打ち出そうとしているが、その目玉は大企業向けの減税。増税を国民に押し付け、大企業には減税するというのは本末転倒。いずれ増税はやむなしと知っている方も、意見の違いを超えて、4月からの増税は実施させないよう力を合わせよう。賛成。

●新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書：可決

〔提出者〕  
吉田議員ほか3名

〔討論〕  
平議員：日本に配備された米軍オスプレイが基地間を移動する名目でどこでも飛べることを新聞は報じていない。原発事故、TPP、検察の調書捏造などの問題も表に出ない。新聞が社会的役割を果たしていないことを非難して反対。

●教育予算の拡充を求める意見書：可決

〔提出者〕  
吉田議員ほか6名

〔討論〕  
平議員：諸外国が教育予算を伸ばしている。どこも経済危機ではあるが、教育の価値は上がっている。大学も幼稚園も無償化すべき時代に近づいている。賛成。

# JR 東日本 関東鉄道に 要望書提出



JR東日本・東京支社(北区)で要望書を提出

## エレベーター設置を求める

8月26日、正副議長と建設経済正副委員長の4名でJR東日本と関東鉄道に市議会からの要望書を提出してきました。内容は、JRに対しては取手駅東口から各ホームに至る経路に、関東鉄道に対しては西口の常総線改札からホームに至る経路に、それぞれエレベーターを設置することを求め

るものです。駅バリアフリーの要望は以前から非常に強く、過去に多くの請願・陳情の提出があり、直近では平成25年第2回定例会で「取手駅乗降環境整備に関する陳情」のエレベーター設置の陳情事項を採択しました。市議会は今後も、駅利便性の向上を求めてまいります。

# 皆さんの希望です 請願・陳情

請願・陳情は、皆様の「意見」や「希望」を市政に反映させるための制度です。請願を行う権利は憲法で保障されており、地方議会は、法の定めにより議員の紹介を通して行わなければなりません。一方、陳情は、取手市議会では、議会議事規則第145条により、請願と同等に取り扱うこととしています。※請願・陳情の提出者の氏名については、公表の申し出があった場合のみ掲載しています。

## 請願

●新聞購読料への消費税低減税率適用に関する請願書  
：採択

〔紹介議員〕

阿部議員ほか2名

〔討論〕

平議員：大手メディアはやるべきことをやっているのか。大きな力を持つがゆえにその根底からの生まれ変わりが望まれる。反対。  
関戸議員：消費税増税の延期を求める声が大きくなる状況のもと、増税を容認する立場からの請願に賛成することはできない。反対。

●教育予算の拡充を求める請願：採択

〔紹介議員〕

金澤議員

〔討論〕

池田議員：子どもの個性に応じたきめ細かな教育の充実、生活指導や相談などの実現には、国が予算措置を行う必要がある。賛成。

●永山小学校通学路整備に関する請願書：採択

通学路の整備、危険な交差点に信号機の設置を求めるもの。

〔紹介議員〕

齋藤議員ほか3名

〔討論〕

入江議員：対象通学区域は、市だけでは対応できない課題が山積している。各関係機関との協議が進み、一日も早く安全な通学路が整備されることを願う。賛成。  
染谷議員：下高井地区は、開発により交通量も増え、一層の安全対策を図る必要がある。市が県と協力して、一刻も早く通学路の整備ができるよう求める。賛成。

●井野小学校・吉田小学校通学路整備に関する請願書：採択

〔紹介議員〕

金澤議員ほか5名

〔討論〕

鈴木議員：全般的に子どもたちの通学路の安全は、何よりも真っ先に整備を行わ

なければならぬ問題であり、整備促進のため全庁を挙げて取り組むべきである。永山小学校通学路整備の請願も併せて賛成。  
阿部議員：地域住民の声を反映し、安心して通学できる環境整備に努めるよう求める。賛成。

## 陳情

●バリアフリーに関する陳情：趣旨採択

〔提出者〕

斎藤 隆氏

〔討論〕

加増議員：バリアフリーに必要な道路の構造基準を定める条例にあるような駅前整備、道路整備が求められており、条例が絵に描いた餅にならないよう、積極的に促進すべきと考える。趣旨採択に反対。陳情に賛成。

●「市民の放射能被ばくに対する措置を求める陳情書」の速やかな実施を求める陳情書：採択

〔討論〕

池田議員：機会があるごとに、子どもたちの健康調査を行う必要性を訴えてきた。汚染状況の調査、被ばく状況調査、集団健康診断の継続的な実施を速やかに実施すべきと考える。賛成。

〔討論〕

遠山議員：党派として毎回的一般質問で、放射能問題

について、除染対策や子どもを優先した市民健康調査の実施を求めており、この陳情内容は全くそのとおりである。賛成。

●学校給食の安全確保に関する陳情：不採択

〔提出者〕

斎藤 隆氏

〔討論〕

池田議員：地産地消の観点で、国内産の食材を大切にすべき。安全安心な食材を手に入れ、子どもの健康を守る給食は大事な政策であり、市の健康政策ともマッチしている。賛成。  
関戸議員：子どもたちが健康で健やかに育つために、学校給食の安全確保を求める点は賛成できるが、危険な食品は、中国だけでなくどこであろうと全て対象にすべきと考える。反対。

川又議員：中国の輸入食品は危険で、食品汚染がほとんど悪質、巧妙、大規模になってきている。また、市が給食に使用している中国食品は非常に少なく、費用も莫大になることはないと考え。賛成。

〔討論〕

市村議員：中国産食材の使用禁止について、学校給食では原産のものについては既に取り組んでおり、加

工品についても禁止した場合、手に入らない物が出てくる。安全基準は国名ではなく、チェック項目の徹底により排除していくものである。反対。

●社会保障改革についての陳情：不採択

〔提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

池田議員：消費税増税分を年金や福祉に使うなら仕方ないが、企業の減税分の埋め合わせに使われることは納得できない。賛成。  
関戸議員：消費税は、低所得者ほど重い負担となる最悪の不公平税制と言える。来年4月からの増税を認めることになるこの陳情の趣旨には賛成できない。反対。

●採択された陳情の進捗状況公表に関する陳情

〔採決結果〕

一部採択（②のみ採択）

〔討論〕

池田議員：生徒を加害者にはしない強い気持ちを、学校にも保護者にも持つていただく機会となる。自転車通学の禁止措置をとること

〔採決結果〕

一部採択（②のみ採択）

〔討論〕

池田議員：生徒を加害者にはしない強い気持ちを、学校にも保護者にも持つていただく機会となる。自転車通学の禁止措置をとること

次の定例会は、  
11月29日(金曜日)  
開会予定です。

# 一般質問

議員は、市長などに対して、市の事務の状況や将来の方針などを質問することができます。

この質問を「市政に関する一般質問」といいます。今定例会では、21人の議員が一般質問をしました。その状況について、ご紹介いたします。

## 発達障害児の保護者に向けた事業

阿部 洋子 議員

**問** 県内の各児童相談所では、ペアレント・トレーニング(※)として、軽度発達障害児を持つ保護者向けのグループ指導を行っている。障害のあるお子さんを抱え遠方に行かなくても、市のことも発達センターでペアレント・トレーニングができないか。

**健康福祉部長** 市の職員に専門員がいるので、子ども発達センターを活用した形で準備を進めている。

**問** ペアレント・メンター(※)は県の事業であるが、子ども発達センターを個別相談等の拠点として活用できないか。

**答** 県のほうでもペアレント・メンターを養成している段階。今のスタッフで県が行っているところまでは無理だと思うので、県が行っている養成講座等の啓発を引き続き行いたい。

**問** 市の障害者団体はネットワーク組織も充実している。今後の展開として何か考えられることはないか。

**障害福祉課長** ペアレント・メンターのインストラクター養成研修に職員を派遣した。先進地の事例を研究しながら、子ども発達セ

ンターが使えるかどうか検討したい。

※ペアレント・トレーニング：自閉症、ADHD(注意欠如・多動性障害)など発達障害の子どもを持つ保護者などが、子どもの正しいつけ方を身につけるためのトレーニング。

※ペアレント・メンター：発達障害の子どもを育てた経験などを持つ、保護者の相談相手となる人のこと。

## 市の除染状況は？

平 由子 議員

**問** アメリカでは廃炉が進んでいる。汚染は単に遠ければ少ないということではなく、地表、地形、地層に大きく左右される。放射能の被害防止の観点から言えば、リアルタイムで公開しなければ意味がない。

**答** 当市はホットスポットと言われている。除染は滞りなく行われているか、どのように行われているか、優先順位はどうなっているか。

**市長** 子どもたちが安心して生活できる環境の確保が最重要と考え、関連する施設を優先して実施している。

小中学校の除染作業は、改築工事中の永山小学校を除き25校が終了。保育所、保育園、幼稚園は28施設中25施設が終了し、1施設は

調査の結果、除染不要。白山保育所と白山保育園は園庭が終了し、一部基準値以上の部分は現在作業を進めている。公園は54施設が終了し、101施設は調査の結果、除染不要。残る84施設は今年度終了予定。公共施設、集会所は平成24年度に終了。住宅地は、調査及び除染作業を早急に発注し進めたい。

ホットスポット対策は、環境省の除染ガイドラインに従い、国の補助事業で各施設の除染作業を実施している。今後、実施予定の住宅地も同様に進めたい。

## 姥島 土地区画整理事業

佐藤 清 議員

**問** 合併後の経過について。都市整備部長 スムーズに事業の目的が達成できるように支援、助言をしてきた。

**問** 残事業は、どのようなものか。

**答** ほとんど保留地の処分に関わるものである。

**問** 区画整理組合は保留地の処分を、どのような方法で進めているのか。

**答** 不動産会社に個別販売を委託する方法、また一括で買い入れてくれるところを模索している状況。

**問** 約0.9ヘクタールある保留地の処分の見通しは。



姥島(フラワータウン)土地区画整理事業地内(藤代・小浮気)

**答** 平成27年3月で最終する事業計画になっている。一刻も早く処分できるように行政としても助言していきたい。

**問** 事業の整理には、借入金額を下げる、また免除の手続きをするような話があるが、スケジュールはどうなっているか。

**答** 金融機関と債権放棄を視野に入れた協議に着手しているという。

**問** 区画整理組合の体制は。答 組合事務局は、コンサルタントに委託している。

## 子育て支援の充実を！

石井 めぐみ 議員

**問** これまで進めてきた子育て支援政策について。

**市長** 公立保育所・民間保育園の延長保育事業を実施。民間保育園での休日保育や病後児保育を実施。また、

市内4カ所に子育て支援センターを設置し、保育園6カ所で一時保育を実施。さらに風疹など予防接種の助成を実施。特筆すべきことは、子育てを応援するウェブサイト「ママフレ」を開始した。若い世代がアクセスしやすくなっている。

**問** 地方版子ども・子育て会議の設置について、市が最終的に目指すことは。

**健康福祉部長** 来年度早い時期に取手市版子ども・子育ての計画を策定したい。目標は、児童福祉審議会の意見の中で決まってくる。

**問** 母子健康手帳を発行する際、妊婦チケット等の必要な内容を説明すべきでは。健康福祉部次長 初めての妊婦の方は非常に不安が多いと思うので、保健師が訪問や相談に応じている。

**問** 妊婦健康診査の公費負担の回数を市独自の制度として、14回以上の無料化を検討してはどうか。

**健康福祉部長** 医師会とも協議し検討したい。

**問** 病後児保育を行っていることを知らない方が多いと思う。周知の方法は。

**子育て支援課長** パンフレットを保育園に置いて周知。今後も広報をしていきたい。

**問** 病児保育の導入を。健康福祉部長 医師会の意見をいただき、進める方向で検討したい。

# 子どもたちへの 平和教育

齋藤 久代 議員

**問** 非核兵器平和都市宣言や平和基金など市の平和推進事業は、どのように平和教育に活用されているのか。

**総務部長** 戦争体験記を3巻まで発行し、1冊の文集にまとめている。それを参考図書として、小中学校の授業の中で使っている。

**教育長** 平成21年度から「心の先生」の事業を新設し、原爆や戦争の悲惨さ、命の尊さ、平和の大切さについて学習している。

**問** 戦争時の食事の再現により、食を通じた平和教育ができると考えるが。

**教育部長** 戦時中の食事体験として、味付けは異なるが、年1回程度すいとんを給食に出している。その際に、子どもたちに戦時中の様子を教えている。

**問** 国際的貢献をしている人や団体を平和賞や平和貢献賞で顕彰することは、平和への思いを深めると思う。子どもたちもそのような機会に関わることで平和を学ぶことができるのでは。

**政策推進部長** 先進都市を研究しながら市に合ったものができると研究したい。  
**問** 子どもたちが平和を学ぶ機会になると思うので、

平和に関する作品の募集事業を行ってはどうか。

**市長** 募集事業は、子どもたちが戦争の過酷さを想像することができない中で、勉強する素材として必要。平和事業の目的、子どもたちの戦争への想像力、事業効果を考えないといけない。

## いじめ対策

染谷 和博 議員

**問** いじめ防止対策推進法が9月28日に施行された。地域いじめ基本方針はいつまでに策定するのか。

**教育長** 国や県の基本方針ができ次第、速やかに策定できるように努力したい。

**問** 学校の実情に応じた基本的な方針について。

**教育参事** ①いじめに関する基本的な認識を押さえる。②いじめを防止する。③いじめの早期発見、早期対応。④関係機関との連携。この4点の方針を学校に示し、学校では実態に応じて基本方針を策定する予定。

**問** SNS（※）を使ったいじめが多発。対策は。

**指導課長** 児童生徒がインターネットを使う際のルールやマナーを身に付けることが重要。学校では教科、道徳など総合的な時間に情報モラル教育を、また保護者への啓発も進めている。

**問** 教員の負担軽減について、豊橋市では教員の長時間過密労働の常態化に対し、勤務終了時間から3時間後を退校時間とする取り組みを試験的にいい成果を得た。当市の取り組みは。

**教育参事** 教職員にパソコンを配付し校務支援システムの導入や指導要録の電算化の取り組みをした。アンケート調査で70%が軽減が図れたと回答があった。

**※SNS：人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニケーション型のウェブサイト。**

## マイナンバー法と 空き家条例の対応

結城 繁 議員

**問** 5月にマイナンバー法が制定。2015年に個人番号が通知され、2016年から年金、医療など社会保障や税務分野における個人番号の利用が始まる。市のスケジュールは。

**総務部長** 国全体で動く問題なので、庁内で連絡会議等を開き情報を共有していきたい。県の説明会には、市民課だけでなく税や福祉部門の職員も出席する。

**問** これは住基ネットとは別になるのか。

**答** 基本的に別だと思いが、どうなるかは我々も手探り状態である。

**問** 空き家条例が4月に施行されたが、その効果は出ているのか。

**総務部次長** 条例の施行後に情報が揃っている。家、塀、草の繁茂などさまざま内容があるが、それぞれを1件として数えると、事案としては8月末で131件である。

**問** 情報が増えた中で、老朽家屋みたいな件数は、かなりあるのか。

**答** 131件のうち31件は、家屋である。ほとんどが古いような家で、管理不全な状態である。

## 来年度予算で 学校にエアコンを！

佐藤 隆治 議員

**問** 今年も猛暑の夏だった。これに保護者から健康面や快適な教育の場なのか不安の声がある。解決策で学校にエアコン設置の声が高いが、近隣の設置状況は。

**教育部長** 守谷・牛久は設置済み。龍ヶ崎・つくばみらいは設計段階。土浦は小学校のみ工事中。

**問** 学校での暑さ対策は。

**答** 各教室に扇風機2基を設置。水筒は、学校ごとに基準があるが、スポーツドリンクを認めるなど、基準を緩めて対処している。

**問** 教育委員会は、暑さの現状をどのように受け止め、

今後について考えるのか。

**教育長** 7月の異常な暑さで、今後の課題がはっきりと見えたところがある。学校耐震化やトイレなどの大規模改修を早く進めながらエアコンを付けたい思いでいる。市全体で協議しながら子どもたちの健康、安全を図れるように進めたい。

**問** 近隣から少し遅れをとっているように思われる。しっかりとした考え方、方向性を出してほしい。

**市長** 学習効果をしっかりと持たせることから、必要だと思っている。確実に前進するようにしたい。

**問** 具体的には。

**答** (工事について) 設計段階まで頑張りたい。

## 高齢者の安心した 生活のために

池田 慈 議員



移動販売車による買い物支援

**問** 6月から始まったスパーの移動販売車のように

地域の店やボランティア団体のサポート体制により、介護保険を利用せずに自立できるのなら、地域力の高い市として他市に誇れるものと考えられる。その体制を作るための市の施策は。

**健康福祉部長** 介護を受ける状態にならないためには、歩くことを基調とした健康づくりを推し進めることが非常に大事。その基盤には、環境面の整備や地域との連携も大きな要素になっている。福祉だけでなく全庁的に取りかからないといけないと考えている。

**問** 一般高齢者の予防対策も大事。市長が進めるウエルネス、健康につながると思う。今後の対策は。

**答** ウエルネス関係の基本的考えを移行しながら形にしていきたい。健康に関連したイベントを展開し、今年度中に基本指針、計画的なものを作る予定で進めている。その中で、年をとっても安心して生活できる仕組みを作っていきたい。

**問** 法改正により要支援者が介護保険サービスを利用できるか不安の声がある。改正後も同様のサービスを受けることはできるのか。

**健康福祉部次長** 法改正の審議がされていないので断言できないが、利用者が不利益にならないように考えなければいけない。

# 柵木消防署 宮和田出張所

吉田 宏 議員

**問** 宮和田消防署は、平成22年4月より柵木消防署の出張所として救急業務が継続され、今に至る。出張所の人員配置は。

**答** 消防長 常時3名、救急車1台の体制。

**問** 出張所の救急件数は。消防本部総務課長 平成22年度388件、23年度461件、24年度475件。

**問** 出張所が留守になった場合の連絡回数は。

**答** インターホンにより本部の指令課と連絡できる。近くを管轄する隊が出動するが、回数は不明。

**問** 消防署統廃合の議論で、踏切があることによる現場到着時間や住民要望を勘案して、出張所は現在の形に落ち着いた。藤代跨線橋完成後、柵木消防署と宮和田出張所からの現場到着時間の比較、検証は行ったのか。

**答** 検証は実施した。橋の完成により、出張所管内について時間短縮ができ、地域住民への安全安心が図られたと認識している。

**問** 検証の結果を受けて、出張所への考えは。

**市長** 橋の完成により出張所の運用開始時期と条件が異なっていると認識。県が

指令の一本化を進めている中で、現場が運営しやすい形をどう取るのが大事。そのときには在り方を検討しなければいけない。

## 通学路の安全

山野井 隆 議員



下校時の見守りの様子

**問** 学校の通学時間帯に、保護者やボランティアによる見守りが行われているが、状況把握をしているか。

**答** 教育部長 ボランティアは、昨年12月現在で38団体が登録。個人を含めると1075人が行っている。また、PTAに立哨の協力をしてもらっている。

**問** その方との連携は。

**答** 通学時に、校門や危険箇所の中で情報交換している。学校統廃合により、通学路が大幅に変更となる場所の話し合いについては。

**教育次長** 統合となる学校で統合準備協議会を設置し、その中のPTA部会で検討している。安全点検については、小文間小は7月、戸頭西小は8月、井野小は9月に実施した。

**問** 修繕等の要望があった場合の関係機関との連携は。

**答** 教育委員会で現地を確認して、関係機関に連絡をしている。

**問** 昨年の京都府亀岡市での事故を契機に、通学路の交通安全に向けた緊急合同点検の要請があったが、結果と対応状況は。

**答** 昨年度は小学校を対象に実施。6月末時点で危険箇所46カ所のうち対策済み26カ所。対策予定17カ所。未定が3カ所ある。今年度は、中学校について、12カ所の点検を実施した。

## 地元の説明を！ 廃校後の跡地利用

市村 達明 議員

**問** 公共施設マネジメントの進捗状況について。

**政策推進部長** 平成23年度に開始。市は26・8万㎡(東京ドーム約5・5個分)の施設を保有しているが、このままでは、この先持ち切れない上、新しい建物の建設も難しいという結果が出た。昨年度と今年度で、職員とコンサルタントで施設

の劣化度を調べ、カルテを作成している。すべてのカルテが作成されると、中長期計画ができる基本的な資料がそろった状況になる。

**問** 学校統廃合による跡地利用の進捗状況について。

**答** 旧一中は、井野小と一体的な利用を考えたかどうか、1校ごとに行ってはどうかという議論がある。小文間小は、たまたま残した中での利用を含めて協議しようという動きはしている。戸頭西小は、URと活用等について協議したいと思う。

**問** 旧一中は、廃校から1年半経過しているのに、地元を話してもいいのではないか。また、跡地利用のオフアワーはあるか。

**答** 白紙の状況のため、地元には、ある程度の提案ができないと話せないと考えている。学校の一部を事務所に使いたいなどオフアワーは来ているが、現状を話し、跡地利用の選択肢を狭めな

## 行政評価システムの活用

飯島 悠介 議員

**問** 行政評価システムとは、効率的・効果的な市政の実現を目指すとともに市政の透明性を高め、その内容を分かりやすく説明するため

## ちょっと見てって



取手市議会では、本会議の生中継を行っております。インターネットに接続できるパソコンをお持ちの方は、取手市役所ホームページからごらんいただけます。また、本会議の録画配信も行っております。さらに、過去の本会議会議録や委員会記録を検索・閲覧できる「会議録検索システム」もありますので、ご利用ください。

のものがあるが、ホームページで評価結果の概要を見たい。評価の件数が上がっているのみ。もう少し違った説明が必要ではないか。

**政策推進部長** 事務事業(※)を評価するときの成果指標について、他の市町村を見ても決定的なものがない。少し時間をいただきたい。

**問** 他自治体との競争に勝ち抜くためにも、しっかりと行政評価システムと財政運営を行わなければならないが、コードが別々に管理されている。統一について検討余地はあるのか。

**答** コードの統一は、現段階では、簡単にはいかない。行政評価システムの強化に課題は残るということだが、予算編成時に事業目的をもう一度かちっと定めた上で予算を付ける付けないという議論ができれば、

**行政サービス**の質の向上が見込めると思うがどうか。  
**財政部次長** 事務事業評価シートの改善策は、十分取り入れた中で検討したい。決算審査特別委員会の審査や請願・陳情を総合的に勘案して来年度予算に反映したいと考えている。  
**※事務事業**：市の基本事業の目的達成に向けて取り組むために、それぞれの基本事業の下に位置づけた、目的をもった活動の最小単位。事務事業評価は、毎年行い、結果を公表している。

※市の行政評価については、次の方法でごらんいただけます。

- ・取手市役所行政資料コーナー(情報管理課内)、藤代庁舎藤代総合窓口課、取手図書館、ふじしろ図書館での閲覧。
- ・取手市ホームページ

## 学校給食におけるアレルギー対応は？

落合 信太郎 議員



給食の様子(小学校)

**問** 昨年、東京都府中市での事故を踏まえて、文部科学省の有識者会議が中間報告をまとめた。その中に、各学校におけるマニュアルの作成、給食の献立段階からの配慮、緊急時に備えた消防との連携強化を挙げている。市は、事故防止にどのように取り組むのか。

**教育長** 学校アレルギー疾患に対する取り組みガイドラインに基づいたマニュアルの作成と教職員の研修をしっかりと行いたい。

**問** アレルギー疾患を持った児童生徒の数は。

**教育部長** 保健調査票により学校で把握している。小学校171名、中学校66名。

**問** アレルギー疾患を持った児童生徒が、誤って食べたしまった事故はないか。

**答** アレルギーを心配する保護者に成分表の付いた献立を渡している。家庭でも気を付けており、重篤になつた事件は聞いていない。

**問** 消防との連携について、どのような体制か。

**教育部長** 緊急連絡票に緊急連絡先、かかりつけ医療機関を記載。救急時には、養護教諭がコピーを持ち一緒に救急車に乗る。消防は、アレルギーでエビペンを保持している児童生徒の情報を把握している。今後アレルギーで重篤な疾患がある児童生徒については、保護者の同意のもとで消防と連携を図っていきたい。

## 検討を！ 印鑑登録申請書

わたなべ 渡部 日出雄 議員



印鑑登録申請書

**問** 金融機関において、カード作成依頼書は、複数枚のワンライティング用紙

で、暗証番号が記入された用紙は、システムに入力後、破棄し、それ以外の内容が書かれた書類を保管する方式を取っている。暗証番号が読み取れる印鑑登録申請書の取り扱いと保管方法はどうか。

**総務部長** 平成12年に個人情報保護条例を施行し、徹底的に保護するための施策を展開してきた。今後、さらに改善を進めて、個人情報報が漏れることがないよう、一層徹底していく。なお、地方公務員法に守秘義務があり、外部に漏らすと一定の処罰を受ける。

**総務部次長** 申請書は、文書規則により10年間保存ということと管理しており、システムに入力後、鍵のかかるキャビネットに保存し、キャビネットの鍵は退庁時、暗証番号付きの金庫に保管している。

**問** 金融機関の方針を参考に、方式を変更することはできないか。

**答** 十分検討していきたい。

## 白山交差点

川又 貞男 議員

**問** 新しくできた白山交差点と白山商店街との間の歩道について、市民からどうして歩道を広げてくれないのかという意見が上がって

いる。開通後何カ月もたつのに、拡幅が一切進まないのはどういふことか。

**都市整備部長** 地権者の方々と交渉を行っており、一日も早く整備できるように努力していく。また、教育委員会、国土交通省と現地の立会調査を行い、当面、国のほうでも注意喚起の看板や路面表示を整備することになっている。

**問** 先日、ニュースで老人と自転車に乗った若者で起きた殺人事件が報道された。あの道路についても同様の事件が起こる可能性がある。地権者には今まで何回交渉したのか。

**答** 何人か関係者の方がいるが、それぞれ十数回は交渉している。

**問** 見通しとして、いつごろになったら、交渉がまとまりそうか。

**答** 地権者の方にも交差点の現在の状況については理解いただいているので、我々も誠意をもって一日も早く整備できるよう努力していく。

## 藤代駅北口整備

あかば 赤羽 直一 議員

**問** 藤代駅北口整備について、今年度の動きは。

**都市整備部長** 7月に歩行者交通量、自動車交通量の

### ここも見てって

定例会は、年4回招集されます。定例会のほか、必要に応じて臨時会が招集される場合もあります。定例会の日程は、おおむね次のとおり行われます。

| 日付     | 会議  | 議事   |
|--------|-----|--|
| 1日目    | 本会議 | 開会、議案の上程、提案理由説明<br>市政に関する一般質問                        |
| 2日目    | 本会議 | 市政に関する一般質問   |
| 3日目    | 本会議 | 市政に関する一般質問   |
| 4日目    | 本会議 | 市政に関する一般質問   |
| 5日目    | 本会議 | 議案質疑、委員会付託<br>請願・陳情の上程、質疑、委員会付託                      |
| 6~13日目 | 委員会 | 原則として、1日1委員会を開催<br>*今定例会は、決算審査特別委員会を3日間開催し、審議を行いました。 |
| 14日目   | 休会  | 議事整理日  |
| 15日目   | 本会議 | 委員長報告、委員長報告に対する質疑<br>討論、採決、閉会                        |

※実際は、土曜、日曜、祝祭日が入りますので、これよりも会期は長くなります。会期日程については、定例会前に、市ホームページ、ひびきメールにてお知らせいたします。

実態把握を行い、現在、土地利用実態を調査している。

**問** 来年度、具体的な予算措置は行えるのか。

**答** 今年度、実態をきちんと整理し、整備方針を関係機関及び市民の方に相談し、それらをもとに来年度方針を定め、調査費、計画費等を検討していきたい。

**問** こういふ事業こそ、合併特例債を使うべきだと思いが、平成26年までが期限の合併特例債の期間延長はできるのか。

**財政部長** 10年間さらに延長するような形で、現在、新市まちづくり計画の見直しを行っている。

**問** 新市まちづくり計画の見直しを本年度中に行うと話だが、藤代駅の駅周辺



藤代駅北口周辺

整備の計画等も当然含まれてくるのか。

**都市整備部長** 合併特例債は有利なものであるため、計画の中にも盛り込んでいくよう頑張っていきたい。



# 白紙に戻せ！ 図書館業務委託

鈴木 潔 議員



取手図書館の受付

**答** 本の選書・除籍、読書相談が主な仕事。委託しても相談窓口は職員を残す方向で考えている。司書本来の業務時間を増やすために、本来の業務以外の部分の委託を考えている。

**問** 窓口業務についてどう考えているか。

**答** 読書相談の利用率が10%未満の状況。本の貸出、返却業務を委託したい。

**問** 正職員を平成29年度には7名に減らす計画だが、正職員・司書の増員こそ図書館に必要ではないか。

**教育部長** 行政改革の中で、図書館も聖域ではなく、正職員が20名から16名になった。7名というのは、半年前の資料からだと思うが、現在はそこまでの合理化は考えていない。

## 埋め立ての影響は？ 米ノ井地区

関戸 勇 議員

**問** 盛り土を行っている地区に大雨が降ると、埋め立てた土砂が排水路に詰まり、水が溜まって水没する可能性がある話を聞いているが、どう捉えているか。

**まちづくり振興部長** 被害が起ったときは、地主に要望して、原状復旧させる。盛り土の計画段階から、速やかに対応する意見が出されておられ、高雨量が予想さ

れる場合には、担当としても事前の準備を検討する場所と認識している。

**問** 放置されている違法残土の山は大変危険で、早く撤去する必要があると思えるが、その後について。

**答** 残る方法は告発しかない状況だが、警察に相談している段階のままである。

**問** 現在申請中の建設残土の埋め立てについて、高さ9メートル、住宅の擁壁の一番高いところよりも4メートルも高く積み上げることに危険はないのか、どのように捉えているか。

**答** 擁壁の箇所については申請者に確認をしたところ、擁壁はある程度埋めてよいとの話があったと伺っている。確認をしたい。

## やめるべき ウエルネスプラザ建設

加増 充子 議員

**問** 市民の望まないウエルネスプラザ建設をやめるべきだと考えるが。

**市長** ウエルネスシティを実現していく過程で健康都市という新しい顔づくりができる。また未来が努力次第で良い方向に変えられるものだということを実証できるステージであり、健康づくりに参画することで社会貢献の場にもつながる。

**問** プラザ建設の事業費が膨れ上がっている。資材の高騰だけが理由なのか。

**都市整備部長** 市場調査をすると建設資材、工賃が非常に高騰に向かっている。また、取手市ではないが、土木工事の入札不調があったとの情報も得ており、一つ一つチェックしながら建築設計を検討している。

**問** 基盤整理よりもウエルネスプラザ建設を優先するのは、区画整理事業として原則を踏み外すものではないか。

**答** 民間企業が区画整理後の新規出店に悲観的であるため、ウエルネスプラザを建て、集客を行うことで、民間企業の出店を促進し、土地利用と基盤整備を同時進行的に進めていく。ほかの基盤整備を遅らせるつもりはない。



ウエルネスプラザ建設予定地

## 市の保育責任

遠山 智恵子 議員



保育所の様子

**問** 子ども・子育て支援法制定の際、児童福祉法第24条第1項の市の保育実施責任が残ったのはよかったです。新制度の詳細はこれから明らかになる。実施主体である市は、保育所の運営などについて、どのように進めていく考えか。

**健康福祉部長** 保育は、市が責任を持って行うと理解している。子育てしやすい町を目指して、いろんな方面の支援方法を少しずつ増やすとともに、待機児童なしをPRし、住みやすい、子育てしやすい環境を整えるために努力しており、この方向性には変わりはない。新制度は、次世代育成も入っ

ており、今年度実施するニーズ調査の結果をしっかりと検証し、児童福祉審議会委員の方々と、より良い方向性を目指していきたい。

**問** これまで公立保育所の廃園、民営化を進めてきた。これ以上公立保育所の廃園は避けるべきと考えるが、どう考えているのか。

**子育て支援課長** 第2次保育所整備計画の実施により、公立7カ所、民間8カ所となった。認定こども園も増えてきており、各地区に公立と民間がバランスよく開園しており、良い状況になっている。

議会日程や審議結果などについては…

### ひびきメール

(受信には登録が必要です。)



議会の予定、当日の開催状況などについては…

### 議会ツイッター



# 平成 25 年第 3 回定例会の議決結果

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「不」は離席など採決時不在、「除」は除斥による退席を表します。  
議長（倉持光男議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

| 種別          | 件名                          | 議決結果 | 会派名、議員名及び賛否の別 |    |       |   |   |   |   |      |   |   |   |     |   |   |   |       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-------------|-----------------------------|------|---------------|----|-------|---|---|---|---|------|---|---|---|-----|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|             |                             |      | 賛否数           |    | 創世クラブ |   |   |   |   | はやぶさ |   |   |   | 公明党 |   |   |   | 日本共産党 |   |   | 民 | 志 | 彰 | と | み |   |   |   |   |
|             |                             |      | 賛             | 反  | 石     | 川 | 山 | 吉 | 入 | 佐    | 倉 | 渡 | 金 | 佐   | 赤 | 落 | 染 | 阿     | 齋 | 関 | 鈴 | 遠 | 加 | 平 | 結 | 飯 | 池 | 市 |   |
| 市長提出        | 取手市立学校設置条例の一部を改正する条例の一部改正   | 原案可決 | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |   |
|             | 字の区域及び名称の変更                 | 原案可決 | 22            | 1  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 一般会計補正予算（第4号）               | 原案可決 | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 一般会計決算                      | 認定   | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 取手駅西口都市整備事業特別会計決算           | 認定   | 16            | 7  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 用地先行取得事業特別会計決算              | 認定   | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|             | 国民健康保険事業特別会計決算              | 認定   | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|             | 後期高齢者医療特別会計決算               | 認定   | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|             | 介護保険特別会計決算                  | 認定   | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|             | 介護サービス特別会計決算                | 認定   | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 競輪事業特別会計決算  | 認定                          | 19   | 4             | ○  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 議員提出        | 若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書 | 原案可決 | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 2014年4月の消費税増税実施中止を求める意見書    | 原案可決 | 16            | 7  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書        | 原案可決 | 17            | 6  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 地方税財源の充実確保を求める意見書           | 原案可決 | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 請願・陳情       | 新聞購読料への消費税軽減税率適用に関する請願書     | 採択   | 17            | 6  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | バリアフリーに関する陳情                | 趣旨採択 | 19            | 4  | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
|             | 学校給食の安全確保に関わる陳情             | 不採択  | 4             | 19 | ○     | ○ | ○ | × | × | ×    | × | × | × | ×   | × | × | × | ×     | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |   |
|             | 社会保障改革についての陳情               | 不採択  | 4             | 19 | ×     | ○ | × | × | × | ×    | × | × | × | ×   | × | × | × | ×     | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |   |
|             | 採択された陳情の進捗状況公表に関する陳情（陳情事項1） | 不採択  | 8             | 15 | ×     | ○ | ○ | × | × | ×    | × | × | × | ×   | × | × | × | ×     | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × |   |   |
|             | 〃（陳情事項2）                    | 採択   | 21            | 2  | ○     | × | ○ | ○ | × | ○    | ○ | ○ | ○ | ○   | ○ | ○ | ○ | ○     | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 屋外広告物に関する陳情 | 不採択                         | 5    | 18            | ×  | ×     | × | ○ | ○ | ○ | ×    | × | × | × | ×   | × | × | × | ×     | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ |   |   |

会派名：彰考会=彰考会@取手、とりで生活者=とりで生活者ネットワーク

以下の議案・請願等は、全員賛成で原案可決、承認、認定、同意、採択、趣旨採択と決しました。

## ○市長提出議案

（原案可決）特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正、介護保険条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部改正、火災予防条例の一部改正、取手本庁舎耐震補強・大規模改造工事請負契約の締結、火葬場移設請求事件に関する調停に代わる決定、市道路線の認定、市道路線の変更、市道路線の廃止、取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算（第1号）、国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）、後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、介護保険特別会計補正予算（第2号）、損害賠償の額を定め和解すること、一般会計補正予算（第5号）

（承認）一般会計補正予算（第3号）の専決処分

（認定）取手地方公平委員会特別会計決算

（同意）取手地方公平委員会委員の選任（高坂明夫氏、経塚友彌氏、大峰芳樹氏）

## ○議員提出議案

（原案可決）「被災者生活支援等施策に関する基本的な方針（案）」の拡充を求める意見書、大規模地震等災害対策の促進を求める意見書、B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書、教育予算の拡充を求める意見書、永山小学校通学路整備に関する意見書

## ○請願・陳情

（採択）教育予算の拡充を求める請願、永山小学校通学路整備に関する請願書、井野小学校・吉田小学校通学路整備に関する請願書、平成24年陳情第19号「市民の放射能被ばくに対する措置を求める陳情書」の速やかな実施を求める陳情書、政治倫理条例及び同施行規則の改正を求める陳情、公営斎場「やすらぎ苑」に関する陳情、取手駅バリアフリー化促進陳情

（趣旨採択）道路改良工事に関する請願

以下の陳情は、賛成者なしで不採択となりました。

市議会議員期末手当の廃止を求める陳情、除染工事の入札に関する陳情、不正な入札に関する陳情